

(株)JR中央線コミュニティデザイン × うんこドリル — 「駅とまち」の制作について —

- 株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン(本社:東京都八王子市/代表取締役社長:小澤裕)は、株式会社文響社(本社:東京都港区/代表取締役社長:山本周嗣)と共同で子ども向け啓発ドリル「駅とまち」を制作しました。
- 本ドリル「駅とまち」は、駅が単なる交通の拠点にとどまらず、地域の魅力を発信し、暮らしを支える存在であることを子どもたちに伝えることを目的としています。
- 今後は、地域の未来の担い手である子どもたちに駅やまちへの理解を深めてもらい、自分たちが暮らしている地域への愛着やまちづくりへの関心が育まれることを期待しています。

1. ドリルの内容

当社は、「ここにしかないらしをつくる」という経営ビジョンのもと、駅や商業施設の運営だけでなくプログラミング教室や地元のアンテナショップ、クラフトビール醸造など多くの事業を手掛けており、幅広い分野で地域の活性化に取り組んでいます。普段、子どもたちは駅を利用していても、駅がまちの玄関口として地域の魅力を発信したり、まちづくりに深くかかわっていることを体系的に知る機会は多くありません。駅や高架下が単なる通り道ではなく「まちの顔」として、「駅はまちの魅力を伝える場所」、「まちは多くの人のアイデアや協力によってつくられている」といった視点をクイズ形式で学べる内容としました。

2. 配布について

本ドリルは、当社が運営する駅や商業施設で開催するイベントなどで、希望されるお客さまへ配布する予定です。あわせて、事業エリア内で活用をご希望される小学校などへも配布いたします。

3. その他

ドリルの内容は「中央線と暮らす」アプリ内の掲載リンクおよび当社ホームページからご覧いただけます。

【「中央線と暮らす」アプリ】

アプリは右の二次元コードからダウンロードいただけます。

【当社ホームページ】

「駅とまち」ドリル掲載ページ(印刷不可)

10 月 27 日 (火) 14:00 公開

<https://www.jrccd.co.jp/digitalbook/eki-to-machi/>



その他、お問い合わせは下記の連絡先までお願いいたします。

スマートフォンから
ご覧いただけます。